

青山 悟

1973 年東京生まれ。ロンドン・ゴールドスミスカレッジのテキスタイル学科を 1998 年に卒業、2001 年にシカゴ美術館附属美術大学で美術学修士号を取得し、現在は東京を拠点に活動。工業用ミシンを用い作品を制作している。

個展、二人展

- 2019 「The Lonely Labourer」 ミヅマアートギャラリー、東京  
 「Ota Art Archives #1 青山悟」 KOCA (コーカ)、東京
- 2017 「News From Nowhere」 ミヅマアートギャラリー、東京  
 「The Age of Disappearance , Satoru Aoyama × Ken Ikeda」 Mizuma Gallery, シンガポール
- 2016 「Division of Labour」 White Rainbow, ロンドン、U.K.
- 2015 「名もなき刺繍家たちに捧ぐ」 ミヅマアートギャラリー、東京
- 2014 「About Painting」 アートフェア東京、東京国際フォーラム、東京
- 2012 「The Man-Machine (Reprise) Featuring 平石博一」 ミヅマアートギャラリー、東京
- 2011 「芸術家は人生において 6 本の薔薇を真剣につくらねばならない」 ミヅマアートギャラリー、東京
- 2010 「複合回路—接触領域」 gallery α M、東京
- 2009 「Glitter Pieces #1-22 : 連鎖／表裏」 ミヅマアートギャラリー、東京  
 「公開制作 48 青山悟 Labour's Lab」 府中市美術館、東京
- 2007 「Ancient Pixels」 シカゴ文化センター、ミシガンアヴェニューギャラリー、シカゴ、U.S.A.  
 「Crowing in the Studio」 ミヅマアートギャラリー、東京  
 「Good Aliens」 One in the Other、ロンドン、U.K.
- 2005 「空気 コーヒー 東京の朝」 ミヅマアートギャラリー、東京
- 2004 「クリテリウム 60 青山悟」 水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城  
 「夕景」 ミヅマアートギャラリー、東京
- 2002 「Satoru Aoyama」 Finesilver Gallery, San Antonio, U.S.A.  
 「In Sticked」 Zolla/Lieberman Gallery, Chicago, U.S.A.

グループ展

- 2020 「練馬区立美術館開館 35 周年記念 : Re construction 再構築」 練馬区立美術館、東京  
 「DOMANI・明日展 plus online 2020 : 〈前夜〉を生きる」 (オンライン展示)  
 「ドレス・コード?—着る人たちのゲーム」 東京オペラシティアートギャラリー
- 2019 「ドレス・コード?—着る人たちのゲーム」 京都国立近代美術館、熊本市現代美術館  
 「数寄景／NEW VIEW —日本を継ぐ、現代アートのいま」 阪急うめだギャラリー、大阪、

- 三菱地所アルティウム、福岡三越・三越ギャラリー、日本橋三越本店、東京 (-2020)  
 「高橋コレクション展 アートのふるさと」鶴岡アートフォーラム、山形  
 「Unfolding: Fabric of Our Life」 Centre for Heritage, Arts & Textile(CHAT), 香港
- 2018 「21世紀の美術 タグチ・アートコレクション展 アンディ・ウォーホルから奈良美智まで」  
 平塚市美術館、神奈川  
 「高橋コレクション 顔と抽象―清春白樺美術館コレクションとともに」清春芸術村、山梨
- 2017 「アートのなぞなぞ―高橋コレクション展 共振するか反発するか？」静岡県立美術館  
 「ミュージアム・オブ・トゥギャザー」スパイラルガーデン、東京  
 「海と山のアート回廊」尾道市立美術館ほか、広島  
 「驚異の超絶技巧！―明治工芸から現代アートへ―」三井記念美術館、東京、岐阜県現代陶芸  
 美術館、山口県立美術館、富山水墨美術館、あべのハルカス美術館、大阪を巡回 (-2019)  
 「ヨコハマトリエンナーレ 2017」横浜美術館、横浜赤レンガ倉庫1号館ほか、神奈川  
 「ESCAPE from the SEA」国立美術館他、クアラルンプール、マレーシア
- 2016 「現代美術が終わっても」艸居、京都  
 「ぐるっと展望！現代アート入門―高橋コレクション」金津創作の森、福井  
 「2016年度第1期常設展 記憶と気配―2015年度新収蔵作品から」高松市美術館、香川
- 2015 「もう一つの選択 Alternative Choice」横浜市民ギャラリーあざみ野、神奈川  
 「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2015」六甲山、兵庫  
 「高橋コレクション展 ミラー・ニューロン」東京オペラシティアートギャラリー  
 「タグチヒロシ・アートコレクションパラダイムシフト：てくてく現代美術世界一周」岐阜県  
 美術館
- 2014 「アラフドアートアニュアル 2014」土湯温泉、福島  
 「Find Asia」ヨコハマ創造都市センター、神奈川
- 2013 「アートがあればII」東京オペラシティアートギャラリー  
 「Flowers」十和田市現代美術館、青森
- 2012 「メグロアドレス―都会に生きる作家」目黒区美術館、東京  
 「Photo Reference: Photographic Image in Contemporary Japanese Art Practices」ベルグラーヴ文化  
 センター、セルビア  
 「ジバング展―沸騰する日本の現代アート」新潟県立万代島美術館／高崎市美術館、群馬／  
 八戸市美術館、青森／秋田県立近代美術館を巡回 (-2013)  
 「Storyteller―識る単位」国際芸術センター青森
- 2011 「VOCA 展 2011」上野の森美術館、東京  
 「堂島リバービエンナーレ 2011 : ECOSOPHIA アートと建築」堂島リバーフォーラム、大阪  
 「CAFE in Mito 2011―かかわりの色いろ」水戸芸術館現代美術ギャラリー、茨城
- 2010 「六本木クロッシング 2010 展：アートは可能か？」森美術館、東京

- 2009 「TWIST AND SHOUT: Contemporary Art from Japan」 バンコク芸術文化センター、タイ
- 2008 「ネオテニー・ジャパン 高橋コレクション展」 霧島アートの森、鹿児島／札幌芸術の森美術館  
北海道／上野の森美術館、東京／新潟県立近代美術館／秋田県立近代美術館、米子市美術館、  
鳥取／愛媛県美術館を巡回（-2009）  
「The ECHO」 ZAIM、東京
- 2006 「ニューアート展 2006 [布と糸のかたち]」 横浜市民ギャラリー、神奈川県  
「Alllooksame? / Tuttguale? - Art from China, Japan and Korea」 Fondazione Sandretto Re Rebaudengo、  
トリノ、イタリア  
「The Souvenir Mine: スーベニア・マイン」 ミヅマアートギャラリー、A.R.T (Artist Residency  
Tokyo)、東京
- 2005 「Scape Codes : Neo-Topography」 PKM ギャラリー、ソウル、韓国
- 2004 「Officina Asia」 ボローニャ近代美術館、イタリア  
「Boys Who Sew」 クラフツカウンシルギャラリー、ロンドン、U.K.
- 2003 「Don't Look Down」 Nunnery, ロンドン、U.K.
- 2002 「Small Collection」 Govett-Brewster Gallery, ニュープリマス, ニュージーランド
- 2001 「MFA Thesis Exhibition」, The Art Institute of Chicago Gallery 2, シカゴ、U.S.A.
- 2000 「Kindergarten」 墨田幼稚園、東京

ミュージアムコレクション

- 森美術館、東京  
高松市美術館、香川